

科目名 Course Title	公共政策特別研究 I [Special Research on Public Policy I]		
責任教員 Instructor	専任教員(研究者教員及び実務家教員)		
期間 Semester	1学期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class	卒業論文(研究)	対象年次 Year of Eligible Students	2
ナンバリングコード Numbering Code	PPL 6400		
キーワード Key Words			
公共政策、研究テーマ、リサーチペーパー、政策課題、政策提言、論文執筆、論理性、説得性			
授業の目標 Course Objectives			
各自が公共政策大学院での学習を通して設定した研究テーマについて、教員の指導を受けながら、現状分析、政策課題の抽出、政策提言などからなるリサーチペーパーを執筆する。執筆に当たっては、テーマに係る専門知識に加え、政策形成に必要な知識、参考資料の収集方法、文書作成技法など、総合的な知識を獲得・総動員しながら、深く思索して自らの主張を確立・展開する。			
到達目標 Course Goals			
<ul style="list-style-type: none"> ・6,000～8,000 字程度のリサーチペーパーを執筆する。 ・公共政策大学院での学習を通して得た知識を総動員して研究に取り組む。 ・政策課題そのものの重要性のみならず、今日的な視点からの政策提言の必要性などを十分踏まえてテーマを設定する。 ・そのテーマに関して、国内外の先行研究や先行事例などを踏まえた考察が求められるほか、文章の論理性や説得性も重要となる。 			
授業計画 Course Schedule			
次のような手順でリサーチペーパーを執筆する。なお、所定の手続を経ることで、過去のリサーチペーパーを閲覧することができる。			
① 「基礎科目」の履修・単位取得 リサーチペーパー執筆に当たった基礎となる科目(「基礎科目」)を前提科目、根幹科目、展開科目、事例研究科目の中から3～4科目を選び、履修して単位を取得する。この「基礎科目」とすることができるのは原則として単位取得済みの科目のみだが、2 年後期のみ、履修中(単位取得見込み)の科目もそれに含めることができる。			
② リサーチペーパー執筆の申請 リサーチペーパーを執筆する学期のなるべく早いときに、指導を希望する教員に面談を申込み、実際に面談をして執筆指導の承諾を得た上で、所定の期限(4 月中旬)までに、基礎科目、テーマ、概要などを記した「リサーチペーパー執筆申請書」を法学部教務担当へ提出する。			
③ 指導教員の決定・告知 提出された「リサーチペーパー執筆申請書」に基づき教務委員会が指導教員を決定し、掲示で告知する。			
④ リサーチペーパーの執筆・提出 指導教員から個別指導を受けて6,000～8,000 字程度のリサーチペーパーを執筆し、所定の期限(7 月末)までに、学生便覧「リサーチペーパーの作成マニュアル」を参照の上、製本版 1 部を法学部教務担当に提出するとともに、PDF 版(所定の形式に合わせたもの)を執筆指導教員にメール送信する。			
⑤ 成果発表 リサーチペーパー発表会にて研究成果を報告することが望ましい。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework			
論文執筆の作法などについては、各自学習すること。			
成績評価の基準と方法 Grading System			
提出されたリサーチペーパーを基に、テーマ設定、論理構成、政策提言の内容などを総合的に勘案して成績を判定する。			
テキスト・教科書 Textbooks			
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Website of Laboratory			
備考 Additional Information			
<ul style="list-style-type: none"> ・「リサーチペーパー執筆申請書」の作成・提出に当たっては、指導を希望する教員と必ず事前に面談をし、執筆指導の承諾を得ること。 ・本科目を再度履修する場合、基礎科目は 2 科目まで重複を認める。ただし、その場合もリサーチペーパーの内容の重複は認めない。 ・履修中(単位取得見込み)であった基礎科目の単位が結果的に取得できなかった場合、リサーチペーパーの単位は認定されない。 			

科目名 Course Title	公共政策特別研究 I [Special Research on Public Policy I]		
責任教員 Instructor	専任教員(研究者教員及び実務家教員)		
期間 Semester	2学期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class	卒業論文(研究)	対象年次 Year of Eligible Students	1~2
ナンバリングコード Numbering Code	PPL 6400		
キーワード Key Words			
公共政策、研究テーマ、リサーチペーパー、政策課題、政策提言、論文執筆、論理性、説得性			
授業の目標 Course Objectives			
各自が公共政策大学院での学習を通して設定した研究テーマについて、教員の指導を受けながら、現状分析、政策課題の抽出、政策提言などからなるリサーチペーパーを執筆する。執筆に当たっては、テーマに係る専門知識に加え、政策形成に必要な知識、参考資料の収集方法、文書作成技法など、総合的な知識を獲得・総動員しながら、深く思索して自らの主張を確立・展開する。			
到達目標 Course Goals			
<ul style="list-style-type: none"> ・6,000~8,000 字程度のリサーチペーパーを執筆する。 ・公共政策大学院での学習を通して得た知識を総動員して研究に取り組む。 ・政策課題そのものの重要性のみならず、今日的な視点からの政策提言の必要性などを十分踏まえてテーマを設定する。 ・そのテーマに関して、国内外の先行研究や先行事例などを踏まえた考察が求められるほか、文章の論理性や説得性も重要となる。 			
授業計画 Course Schedule			
次のような手順でリサーチペーパーを執筆する。なお、所定の手続を経ることで、過去のリサーチペーパーを閲覧することができる。			
① 「基礎科目」の履修・単位取得 リサーチペーパー執筆に当たっての基礎となる科目(「基礎科目」)を前提科目、根幹科目、展開科目、事例研究科目の中から3~4科目を選び、履修して単位を取得する。この「基礎科目」とすることができるのは原則として単位取得済みの科目のみだが、2年後期のみ、履修中(単位取得見込み)の科目もそれに含めることができる。			
② リサーチペーパー執筆の申請 リサーチペーパーを執筆する学期のなるべく早いときに、指導を希望する教員に面談を申込み、実際に面談をして執筆指導の承諾を得た上で、所定の期限(10月中旬)までに、基礎科目、テーマ、概要などを記した「リサーチペーパー執筆申請書」を法学部教務担当へ提出する。			
③ 指導教員の決定・告知 提出された「リサーチペーパー執筆申請書」に基づき教務委員会が指導教員を決定し、掲示で告知する。			
④ リサーチペーパーの執筆・提出 指導教員から個別指導を受けて6,000~8,000字程度のリサーチペーパーを執筆し、所定の期限(翌年1月末)までに、学生便覧「リサーチペーパーの作成マニュアル」を参照の上、製本版1部を法学部教務担当に提出するとともに、PDF版(所定の形式に合わせたもの)を執筆指導教員にメール送信する。			
⑤ 成果発表 リサーチペーパー発表会にて研究成果を報告することが望ましい。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework			
論文執筆の作法などについては、各自学習すること。			
成績評価の基準と方法 Grading System			
提出されたリサーチペーパーを基に、テーマ設定、論理構成、政策提言の内容などを総合的に勘案して成績を判定する。			
テキスト・教科書 Textbooks			
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Website of Laboratory			
備考 Additional Information			
<ul style="list-style-type: none"> ・「リサーチペーパー執筆申請書」の作成・提出に当たっては、指導を希望する教員と必ず事前に面談をし、執筆指導の承諾を得ること。 ・本科目を再度履修する場合、基礎科目は2科目まで重複を認める。ただし、その場合もリサーチペーパーの内容の重複は認めない。 ・履修中(単位取得見込み)であった基礎科目の単位が結果的に取得できなかった場合、リサーチペーパーの単位は認定されない。 			